

**新たな地域コミュニティ**

**推進ワークシート**

## STEP0

## 機運づくり

### テーマ

### 一石を投じる

### 概要

10年、20年後を見越した地域づくりを進めるために、区役員や地区公民館、各種団体等へ新たな地域コミュニティの考え方を投げかけ、議論をスタートする



### 流れ

#### ①研修会や説明会の開催

区長会や地区公民館、各種団体を対象に、研修会や説明会を新しい地域コミュニティについて理解を深め、地域づくりの機運を高める。いくつかの団体で合同開催し意見交換を含む内容にできれば次につながりやすい。

【ポイント】町推進チームがコーディネート役となり、町の区長会や地域公民館と連携し一体的に進めていくと効果的。

#### ②旗振り役と事務局を担う人材の発掘

組織設立を視野に、継続的に旗振り役として関わっていただけるリーダー的な人材、事務局を担っていただける人材（STEP1で地域マネージャーとして登用できれば良い）の発掘に努める。地区公民館の館長や主事の経験者、区長OB、地域づくりに長年携わる団体の代表者などが有力候補。

【ポイント】連合区長などの理解を得られていれば、一緒に人選を行うと、事後の合意形成がスムーズに進む。

### CHECKリスト

- 区長の理解
- 地区公民館長の理解
- 関係団体への周知
- 旗振り役の発掘
- 事務局を担う人材発掘

### 行政支援

#### 財政

○パイロット事業 ※2年後、STEP2へ移行

#### 人的

○推進チームによる伴走支援

## STEP1

## 組織計画づくり

1年

### テーマ

### 20年後、地域のありたい姿を描く

### 概要

地域内の多様な団体で準備組織を設立し、地域の良いところや課題、将来ありたい姿などを話し合う。準備組織を動きを随時広報し、地域の理解、機運を高める。  
※地域ビジョン、組織役員・規約等の検討、住民への広報

### 流れ

#### ①準備組織の設立

区長、公民館、まちづくり団体、サークル、老人クラブ、婦人会、子供会、消防団、民生委員、福祉委員、スポーツ推進員など、多様な団体で準備組織を設立する。

【ポイント】地域活動を行う団体に声をかけるなど、女性や若者を積極的に取り込む。新たな地域コミュニティ組織を見越した体制にできると良い。

#### ②地域のありたい姿を描く

地域の良いところや課題を出し合い、地域のありたい姿を話し合う。ワークショップやアンケート調査などを活用し、多様な声を反映させる。

【ポイント】地域カルテなど客観的なデータを参考に、多様な主体で対話して意思決定をすると良い。広域化や分野を越えて連携することで効果が高まりそうな活動、解決できそうな課題を意識する。

#### ③新たな地域コミュニティ（協議会）の構想を練る

ありたい姿を実現するために必要な新たな地域コミュニティ組織（協議会）の設立に向け、規約や団体構成について検討する。

【ポイント】初めから大きな組織にすると形骸化するリスクが高まる。ありたい姿に基づきできる分野から部会を設けるなど工夫する。

### 行政支援

#### 財政

○調査研究・組織設立推進事業 ※10/10上限20万円、調査研究費

#### 人的

○コーディネーターの派遣、地域マネージャーの設置  
○町推進チームの伴走支援



### CHECKリスト

- 準備組織の設立、役員選出
- 地域マネージャーの設置
- 女性や若者の参画
- 資源や課題の洗い出し
- 活動や団体の棚卸
- 多様な主体による対話
- 地域のありたい姿を描く
- 地域ビジョン(計画)策定
- 協議会の規約
- 協議会の構成
- 住民への広報・周知

## STEP2

## 実践

2年

### テーマ

### 取り組みを実践する

### 概要

新たな地域コミュニティ組織（まちづくり協議会）を設立し、ありたい姿の実現に向けた取り組みを実践する。  
※総会、事業計画、推進体制の整備、取り組みの実践、住民への広報

### 流れ

#### ①新しい地域コミュニティ（協議会）の設立

設立総会を開催し、新たな地域コミュニティ組織を設立する。住民に広く周知し参画しやすい体制を整える

【ポイント】女性や若者など多様な方が関わりやすい事業計画とする

#### ②地域課題の解決を実践する

ありたい姿の実現に向け、取り組みを実践する。  
例）防災、福祉、子育て、生涯学習、空き家移住、買い物や移動支援、大学生との連携事業、自主財源確保につながる取り組み等

【ポイント】広域化や分野を越え、連携した取り組みを行う

#### ③持続可能な地域運営

事務局を設置し、持続可能な地域運営を実践する。

【ポイント】自主財源の確保（区との連携、業務請負、事務費捻出につながる事業等）についても検討を行う

### 行政支援

#### 財政

○活動運営事業 ※10/10（上限100万円）、最大2年間

#### 人的

○町推進チームの伴走支援



### CHECKリスト

- 設立総会、役員選出
- 事務局の設置
- 持続可能な地域運営
- 事務機器の整備
- 事業計画の作成
- 女性や若者の関わり
- 地域外含む多様な参画
- 地域の課題解決
- 広域での取り組み
- 分野を越えた連携
- 通信環境の整備
- 住民への広報
- 自主財源確保に向けた検討